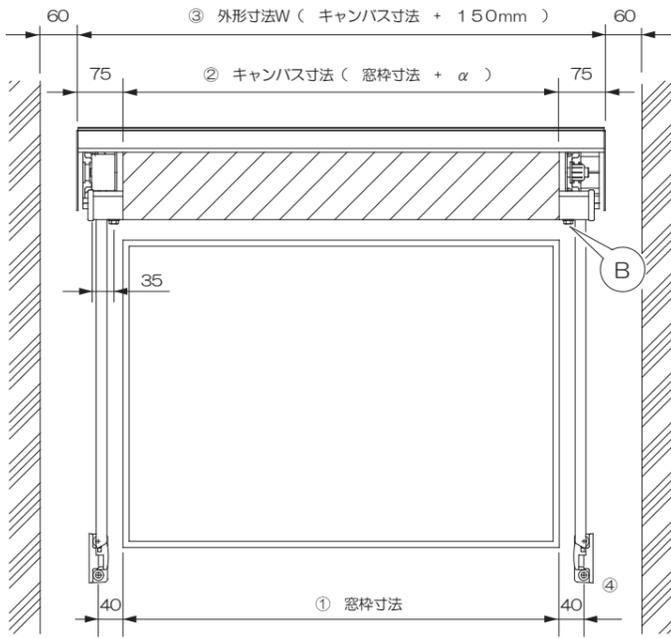


プチシェイド実測手順書

Tenpal - PS - 2.0

●本書に含まれるすべての内容は、著作権上の保護を受けています。発行者の許諾を得ず、無断で複製、複製することは法律上禁じられています。アルタス、テリスはソムフィ株式会社の商標です。

1. 実測方法



①窓枠寸法を実測します。

袖壁内々施工の場合は、メンテナンス時に、取付ブラケットから手動、電動機構を取り外すために左右60mmずつ確保する必要があります。

出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、取付高さ設定表で設置高さを決定してから施工して下さい。

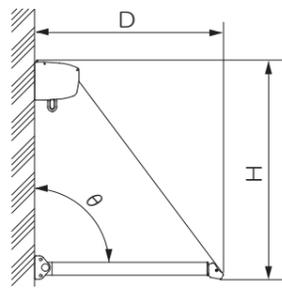
②窓枠寸法から、キャンバス寸法を設定します。

③キャンバス寸法から150mm加えて、外形寸法Wを設定します。

④アーム取付位置を設定します。外形寸法W × 1/5の範囲でアーム取付位置は移動可能です。(3.アーム取付位置 参照)

出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、前枠とアームを固定するボルト(B部：左右2ヶ所)をかわすため、窓枠より40mm外側の位置にアームブラケットを取付けて下さい。

2. 勾配寸法表

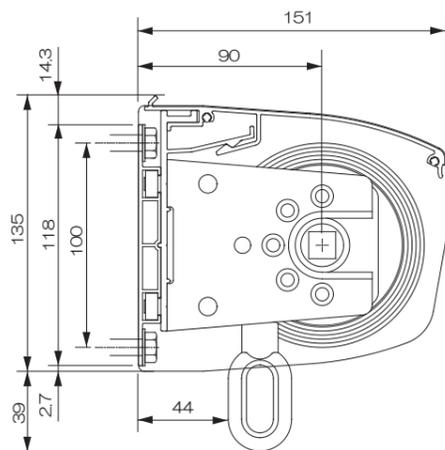


単位：mm

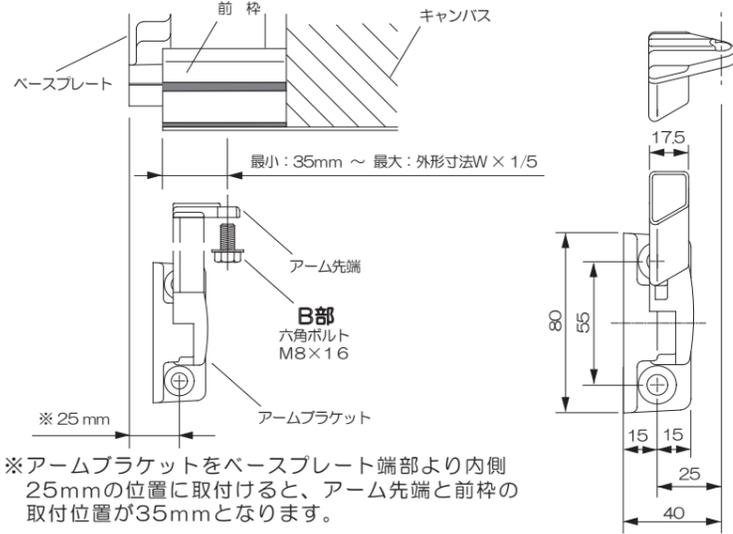
アーム 角度 θ	600		900		1200	
	D	H	D	H	D	H
45°	490	330	680	410	895	495
90°	645	745	915	1015	1215	1315
130°	490	1120	695	1560	925	2055

●表内の数値は参考値です。実測・施工の際の目安にして下さい。

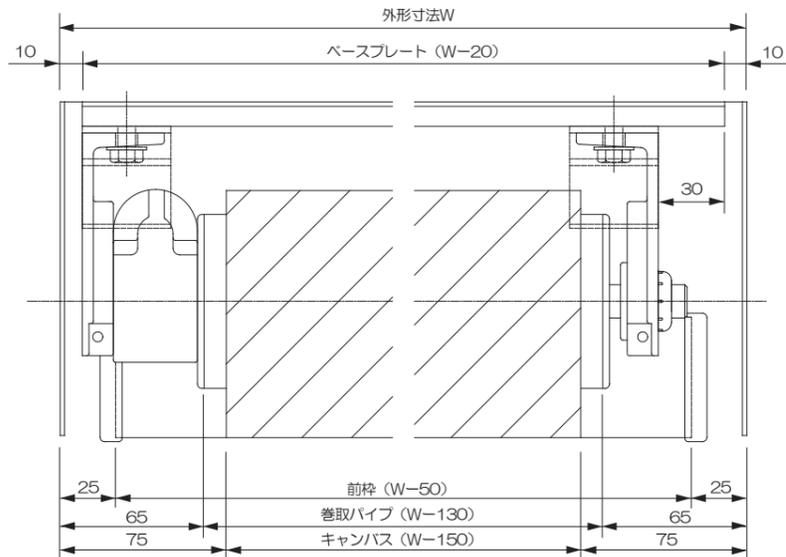
4. 断面納まり(手動)



3. アーム取付位置



5. 平面納まり



●手動・電動共に各部材の切断寸法は同じです。

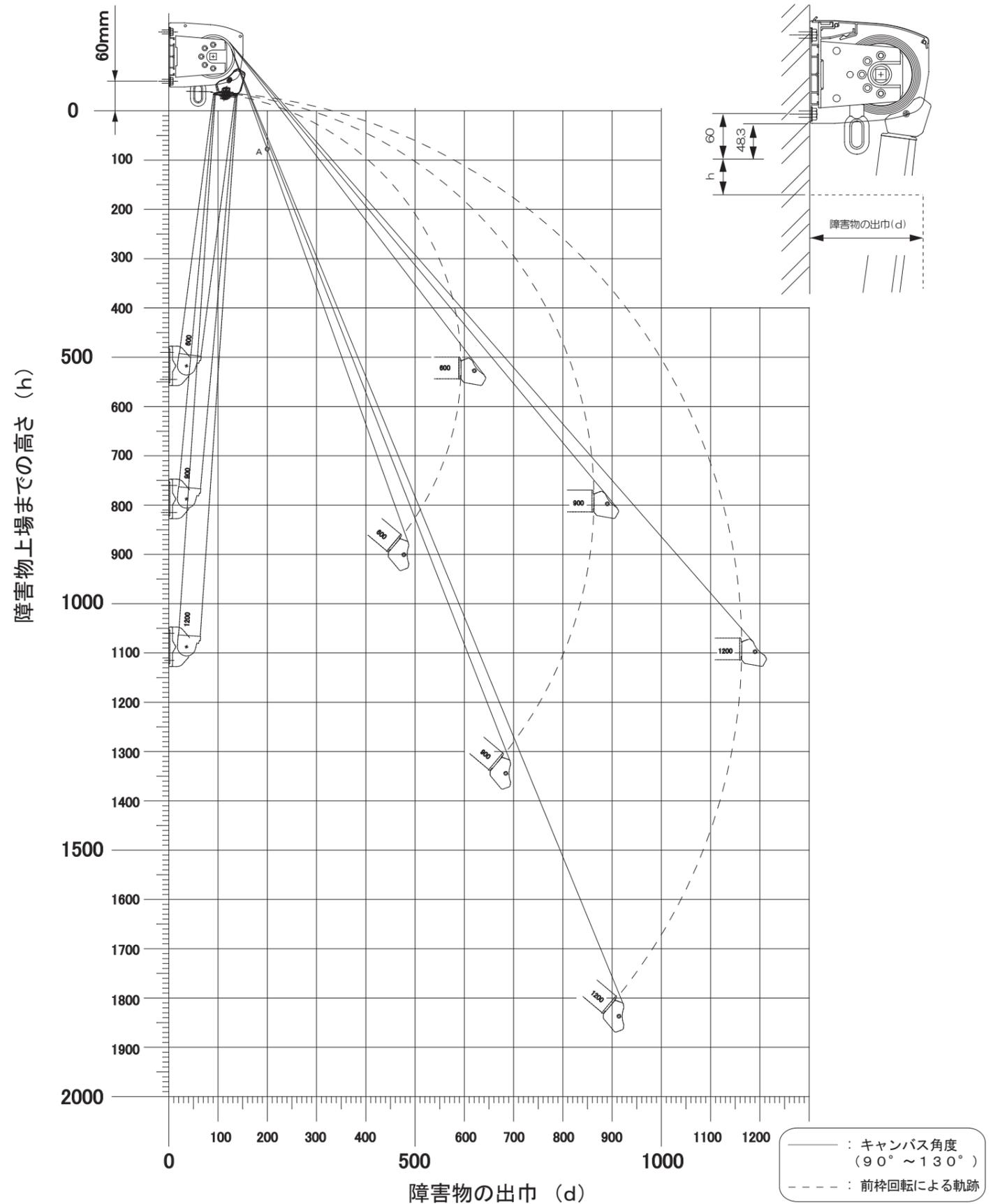
6. 取付高さ設定表

出窓など障害物の出巾が80mm以上前に突き出ている場合は、障害物上場からベースプレート下穴まで必ず「逃げ寸法60mm」確保して下さい。60mm以下ですと、前枠の回転上に障害物がきてしまい開閉の妨げとなります。

例：障害物の出巾が200mmで、アーム出巾600、アーム角度130°仕様の時

表内A点の横軸を障害物上面として、140mm上げた位置にベースプレート下穴芯々を合わせる。

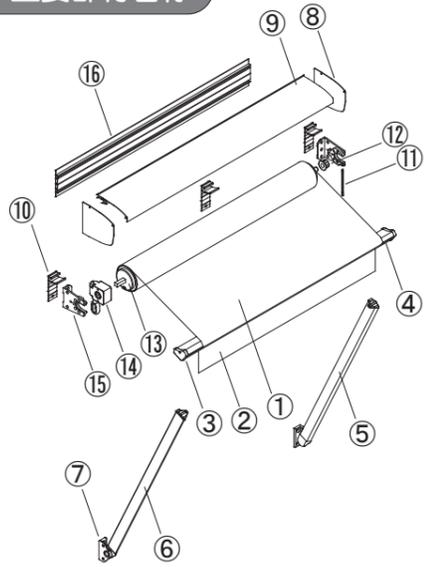
$$\text{逃げ寸法} 60\text{mm} + \text{障害物の高さ} (h) 80\text{mm} = 140\text{mm}$$



プチシェイド施工手順書

1. 主要部材名称

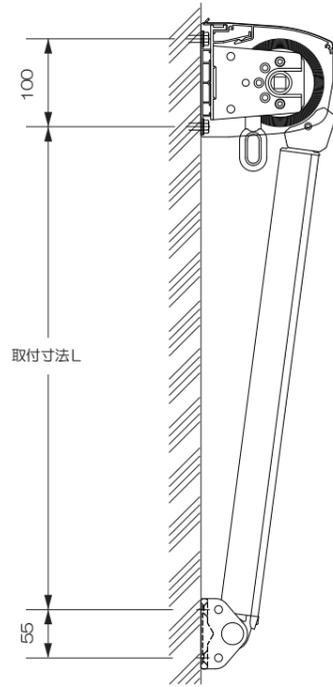
Tenpal - PS - 3.0



部品名称	
① キャンバス	⑨ 上ケース
② フリル	⑩ 上ケースサポート
③ 前枠キャップ	⑪ 固定ピン
④ 前枠	⑫ 軸受け
⑤ アーム (右)	⑬ 巻取パイプ(φ78.5)
⑥ アーム (左)	⑭ PS 手動ギア
⑦ アームブラケット	⑮ 取付ブラケット
⑧ 側板	⑯ ベースプレート

●本図は手動タイプです。電動タイプの設定もあります。

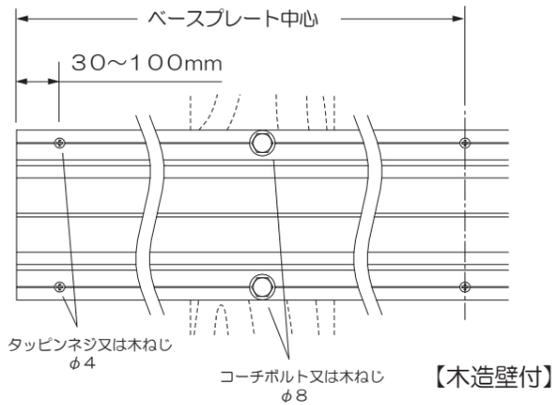
2. アーム取付高さ



1. アーム取付寸法表

アーム規格	取付寸法 L
600	550mm
900	820mm
1200	1120mm

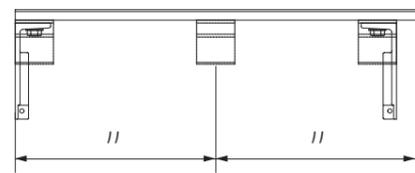
3. ベースプレート取付寸法



タッピンネジ又は木ねじ φ4
コーチボルト又は木ねじ φ8 【木造壁付】

4. 上ケースサポートの位置

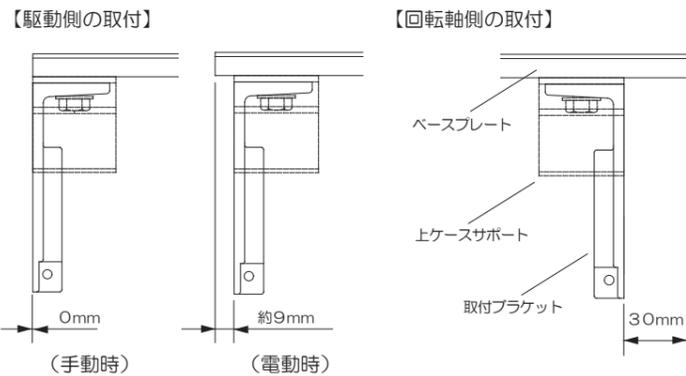
●約930mmピッチ



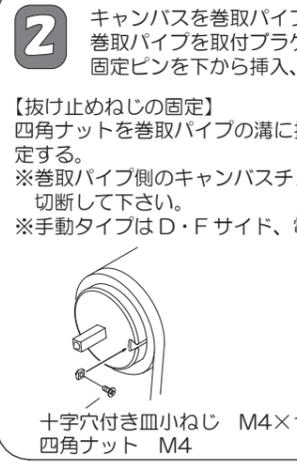
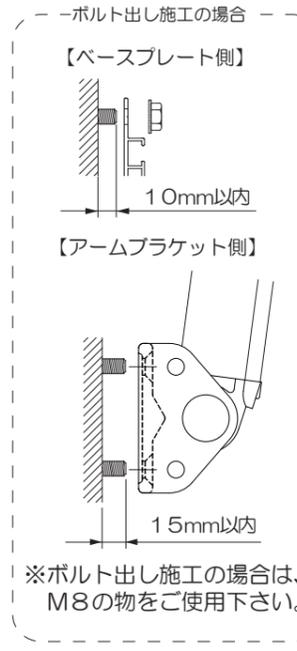
2. 上ケースサポート個数表

間口規格	個数
0.5間 (1010mm)	2
1.0間 (1920mm)	3
1.5間 (2830mm)	4

5. 取付ブラケットの位置



注意：取付ブラケットは、平らな面を外側に向けて取り付け下さい。



- ベースプレートの取付は、躯体の構造に見合った締結部品をご使用下さい。
- 風等の吹込みによる、ベースプレートのぶれを防ぐため、端部と中心を固定して下さい。
- 本製品には締結部品は入っておりません。

6. 組立方法

1 ベースプレートにベースホルダーを挿入し、取付ブラケットと上ケースサポートをベースプレートに取り付ける。

ベースホルダー
上ケースサポート
取付ブラケット
ベースプレート

上ケースサポート+取付ブラケット M8×18
上ケースサポートのみ M8×12

2 キャンバスを巻取パイプと前枠にセットする。巻取パイプを取付ブラケットに取り付けた後、Fサイド側は固定ピンを下から挿入、ペンチで口を開かせ固定する。

【抜け止めねじの固定】
四角ナットを巻取パイプの溝に挿入し、十字穴付き皿小ねじで固定する。
※巻取パイプ側のキャンバスチューブはキャンバス巾に合わせて切断して下さい。
※手動タイプはD・Fサイド、電動タイプはFサイドのみ

十字穴付き皿小ねじ M4×10
四角ナット M4

三角補強布
フィッシャープラグ
十字穴付小ネジ φ5.8×38

【駆動側の取付】

【手動】 【電動】

●六角穴付ボルト 手動 M6×20
電動 M8×15

【丸軸側の取付】

軸受け
固定ピン

6 上ケースと側板を組み立て、正面から、上ケースサポートに”パチン”と音がするまで押し込む。上ケースと壁面の間をコーキングする。

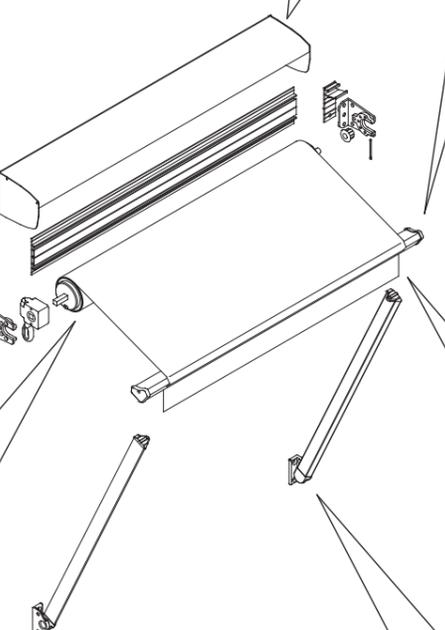
十字穴付タッピンネジ φ4×16
上ケース
側板

5 前枠キャップをビスで固定する。

キャンバス
十字穴付タッピンネジ φ4×16
前枠キャップ

4 前枠にベースホルダーをセットし、ボルトで固定する。

キャンバス
前枠
ベースホルダー
六角ボルトM8×16 【断面詳細】



3 アームをし寸法位置（アーム取付寸法表を参照）に取り付ける。ボルト出しの時は、躯体から15mm以内に納まるようにして下さい。

アームブラケット
コーチボルト又は木ねじ φ8
右アーム

※アームテンション方向

- 【注意】
- 出窓等障害物が80mm以上前に出ている場合は、窓枠より40mm外側の位置にアームブラケットを取付けて下さい。
 - 外形寸法W×1/5の範囲でアーム取付位置は移動可能です。（実測マニュアル ③.アーム取付位置を参照）
 - バネが内蔵してありますのでお取り扱いに気を付けて下さい。